

十月七日

係

第二班

第三班

戰時日誌

自大正三年九月
至今 年九月五日

十九

駒橋艦長神代護次

九月五日火曜 天候晴 正午風向溫中 風速三〇・三五

記事

(一)航海科火工品類受込

(二)和洋品受込 附備諸管取付工事 (前月三、四日引續)

(三)替水艇二池電池用蒸溜器及水槽新設工事 (前月三、四日引續)

(四)機関部行動用及平常用需品搭載

九月五日水曜 天候晴 正午風向溫中 風速三〇・三五

記事

(一)兵器(航海燈具)受込

(二)航海燈具用電線敷設工事



0532

(三) 課電用配電盤ニ自働遮断器取付工事 (九月三日) 九月三日 水曜 天候晴正午風向西南風力一

記事

(一) 卒十名乗艦

(二) 距離測定儀及附属品受込

(三) 月例疾病検査及体重秤量施行

(四) 規定外ト外科器具消毒器及二三藥器ヲ其病院藥劑科

ニ請考

九月廿金曜 天候晴 正午風向西南風力一

記事

(一) 第一船渠ヨリ出渠Bノ浮標繫留

(二) 出渠臨時現狀報告提出

(三) 踏水艇補給用奥留四個及附属品搭載

0533

四) カリフォルニア州に付属諸管取付工事竣工

(五) 釜水搭載

(六) 貯糧品約 4月半分搭載

九月五日 曜 天候晴正午 風向北西 風力 0.1

記事

(一) 下士一名卒三名乗艦

(二) 大砲備付及諸試験終了 領収

(三) 石炭搭載 行動用 去四各噸 平倉用 八〇各噸

九月六日 曜 天候晴正午 風向北西 風力 0.1

記事

十一

九月七日 曜 天候晴正午 風向北西 風力 0.1

記事

一 甲島附近ニ於テ砲煩公試發射(番号砲)施行ノ結果良好
即日帰港

九月八日火曜 天候晴 正午風向南東 風力 0.1-1.1

記 事

(一) 潜水艇員ノ居住及倉庫品ヲ水艦ニ移ス

(二) 潜水艇奥雷ヲ格納庫ニ収ム

(三) 潜水艇ニ次電池用蒸溜器及水槽新設工事後工

(四) 新設蒸溜器ノ採取試験ヲ行ヒ昼夜約四回採取得ル見込

(五) 被服ヲ度繰リ且ツ交付交換ス

九月九日水曜 天候晴 正午風向東 風力 0.1-0.8

記 事

一 兵鎮機密第四五号ノ二三ノ以テ左ノ通リ兵防備隊司令

訓 令七三九

(1) 軍艦駒橋及茅ノ茅九潜水艇神代駒橋艦指揮
ノ下ニ九月中旬雷庫港ニ在リ横須賀庫港ニ面航シ何分
ノ合アル迄全地及附近ニ在リテ訓練シ從事セシ可シ但シ
常ニ相當對敵準備スル要ス

(2) 右行動中事ニ関シ本職直接之指揮ス

(3) 行動ヲ豫定セハ報告ス

(二) 課電用配電盤ニ自動遮断器取付工事竣工

(三) 始末潜水艇課電補給ノ結果良好

九月十日水曜天候晴正午時向温 乾 風力 二九、七

記 事

(一) 卒十四日紅糸船

九月十日金曜天候晴正午時向温 西 風力 二九、九

記 事

一 第八号潜水艇共廣島灣出動中船教練の實
施之日は帰港ス

(二) 下士一名退艦下士一名乗艦

(三) 九月分経費の軍事費及歐洲事件費を度込

(四) 歐洲事件費の臨時軍事費を改定

九月十日土曜 天候雨正午向西南風力一

記事

(一) 下士五名乗艦卒三名退艦

(二) 九月十日正午向西南風力一

九月十日 日曜 天候晴正午向西南風力一

記事

(一) 彈藥搭載ス

(二) 豫備彈藥(全部)

(四) 演習用空放裝藥三砲用三〇個

(一) 消耗彈藥金額三〇一

(二) 水中信号器完備領収

(三) 電線敷設及燈具諸試驗共終了(領収)

九月十四日 月曜 天候雨正午晴 温度七九 湿度七九 風力 四

記事

(一) 工事竣工役務之差支十五日臨時現狀報告提出

(二) 駒橋及第八第九潜水艇横須賀三回航路豫定表

吳鎮守府司令長官吳防備隊司令長官報告(韓崎)

艦長之通知

(三) 悉水操載

(四) 始本艦在陣情前章之受込之予配給

九月十日 火曜 天候晴正午晴 温度七九 湿度七九 風力 〇

毎 頁

0538

記 事

(一) 吳鎮機密第445号一二三訓令ニ基キ午前七時第八
津九潜水艇ト若吳庫港ヲ發シ東島水道明石瀬戸ヲ經テ
横須賀ニ向テ直航ス

記 事

九月七日水曜 天候晴正午時向温八二度九
向寒九二度九
風力一十二

記 事

(一) 午後一時十五分横須賀着
(二) 總員ノ食器消毒ヲ施行ス
(三) 臨時庫事費特別会計法實施結果吳海軍經理部
通知ヨリ歐洲事件費ニ其外臨時庫事費ニ移轉ス

0539

九月十八日 金曜 天候晴正午 風向中 風力 三〇

記 事

一駒橋及茅ヶ丘潜水艇九月廿七(廿八降)行動作業豫定
表吳鎮守府司令長官横須賀鎮守府司令長官吳防備
隊司令韓瑞艦長宛送す。

九月十九日 土曜 天候晴正午 風向北 風力 〇—

記 事

一横須賀市内傳染病散発を以て船内豫防法を施行す

九月二十日 日曜 天候晴正午 風向南 風力 〇—

記 事

十一

九月二十一日 月曜 天候晴正午 風向南 風力 〇—

記 事

(一) 衛生講話 (佐藤病及花柳病之關係)

(二) 澤土宗管長代理軍隊慰問為一乘艦

(三) 急水搭載

九月三日火曜 天候晴正午風向西南西風力〇・一

記事

(一) 陸戰重砲隊員鹿兒島丸ニ搭乘出港ニ際シ登艦礼式ヲ行フ

(二) 開戦前誌 (自八月廿七日) 及戦時日誌 (自八月廿七日) 提出ス

(三) 九月分経費ヲ臨時庫事費ニ受込ニ准士官以上ニ俸俸ヲ支給ス

九月三日水曜 天候晴正午風向东南風力一・〇

記事

(一) 第八第九潜水艇ト共ニ溪村中(東京海湾)ニ出動潜水艇ノ

0541

魚雷発射=助力

(二) 第八潜水艇魚雷沈没し搜索事^事。助力し浦賀入港ス

九月三日水曜日 天候雨正午 風向北西 風力^{温大六 舞五三} 二

記 事

(一) 浦賀出港 濠村沖に於て魚雷搜索=助力し 館山湾に入港ス

九月三日 金曜日 天候曇正午 風向北東 風力^{温大七 舞八五} 一、二

記 事

(一) 館山湾出港 濠村沖に於て魚雷搜索=助力し 浦賀に避

港ス

(二) 九月份経費=軍事費手戻込、分り返納ス

九月廿六日 土曜日 天候晴正午 風向北西 風力^{温七 舞九八} 一

記 事

(一) 浦賀出港 濠村沖に泊り魚雷搜索=助力ス

毎 日

九月二十七日 日曜 天候晴 正午 風向北東 風力 〇・一・四

記 事

(一) 奥雷搜索 助力し溪村沖 浦賀ニ泊ル

九月二十八日 月曜 天候晴 正午 風向北東 風力 〇・一・五

記 事

(一) 浦賀登溪村沖 於奥雷搜索 助力し横須賀ニ入港ス

九月二十九日 火曜 天候曇 正午 風向東北東 風力 〇・一・二

記 事

(一) 横須賀登溪村沖 於奥雷搜索 助力し浦賀ニ泊ル

九月三十日 水曜 天候雨 正午 風向北東 風力 〇・一・二

記 事

(二) 浦賀登溪村沖 於奥雷搜索 助力し横須賀ニ入港ス

(三) 下年俸給其他支出ス

(三) 下士卒新等級臂章ヲ配付ス

終

海軍

0544